

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 国際ロータリー会長 カルヤン・パネルジ



2011-2012年度 会長 天野清美 幹事 端山佳誠 クラブ会報委員長 亀井敏勝

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウエスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

TEL 052-523-1998 FAX 052-531-0727

2011 December 14

■ 2011～2012年度方針

「学び、楽しみ、育てようロータリー」

NO.21

## 例会報告

●第1926回例会 平成23年12月14日(水) 晴

●12月は家族月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 101 名中 出席70名  
(95)

出席率73.68% 修正出席率88.76%  
(11月30日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー  
ホシザキ電機(株)

代表取締役会長 坂本 精志氏  
(名古屋名東RC会員)

・石川君ゲスト 梶田 浩太郎氏

●ニコボックス

「本日は卓話をさせていただきます。よろしくお願  
いします。」 坂本精志氏(名古屋名東RC)

「卓話のお返しとして」 坂本精志氏

「名東RC会長経験者の坂本さんの卓話を楽しみに  
しております。これを機会に「米山奨学金」の理  
解を一層深めていただければ幸いです。」

天野清美会長、端山佳誠幹事

「ホシザキ電機会長 坂本精志さん、本日の卓話、  
よろしくお願ひします。」 佐橋嘉彦君

「坂本精志さん、本日の卓話、誠にありがとうございます。  
」 安井信之君

「坂本さんの卓話を楽しみにしています。」

町田重夫君

「大学のサークルの大先輩、坂本精志さんの卓話を  
楽しみにしています。」 岩田玄知君

「先日の経営勉強会で卓話をさせていただきました。  
天野会長、谷君、加治佐君を始め17名の皆さん  
に私の話を聞いて頂き私も勉強しました。間地君  
担当ありがとうございます。P.S. 谷君の軽妙  
なご紹介ありがとうございます。」 安井隆豊君

「先程人間ドックで指摘されたすい臓の精密検査結  
果を聞き、異常なしとのことで喜んでます。皆  
様もお健やかな年末年始をお過ごし下さい。」

坂倉弘康君

「“今の国会”

難局を 政局に変える 愚か者

資質なし 攻めるあんたは どうなのよ

議論する 時間稼ぎの 空回り

議論する 議論のための 議論する

議論して 行き着く先は 想定外

議論とは 先送りのための セレモニー

議論して 能力の無さを 証明し

議論する 何とも空虚な 響きあり

議論する ああそうですか やらないな」

鷲塚貞長君



本日のニコボックス	10件	52,000円
累 計	145件	1,364,000円

## 端山幹事報告

▽当クラブ行事予定

・12月14日(水) 卓話終了後、**年次総会**を開催致  
します。

・12月21日(水) 例会終了後、**理事会**を開催致  
します。

・12月28日(水)・1月4日(水) 年末年始のため休会  
(例会はございません)。

## 天野清美会長挨拶

皆さん、こんにちは！

先週の年末会員家族懇親会には多数の会員、御家  
族の皆様にご参加頂き有難うございました。

師走に入りまして何かと気忙しい毎日ですが健康  
には 十分、御注意頂きたいと思ひます。

さて、今日は先頃元寇の沈没船が長崎県の鷹島沖  
で見つかったという報道に関連した話を致します。

元朝の皇帝フビライは、文永・弘安と2度の「征  
日」戦争を発令したのに、その間も日本との貿易活  
動は続けており「むしろ元朝の方針によって活性化

していた」というのであります。

文永の役の後、フビライは南宋を滅ぼすと、寧波ニンポー（浙江省）や泉州（福建省）などに外国貿易船を管理する役所「市舶司」を置いて南宋の海外貿易政策を継承し、寧波は日本船・高麗船の窓口として外国船の積み荷について、高級品は10%、一般品は15%の関税を徴収したそうです。

外国船の入港が増えるほど元朝の財政が潤うので、フビライは外国の商人を丁重に扱うよう指示し、日本は金・砂金・硫黄を輸出する。一方、中国大陸からの輸入品で目立つのは銅銭でした。

元寇のあった十三世紀、日本は中国から大量に輸入した銅貨によって物々交換から貨幣経済システムへと転換し、仏教僧の交流も途切れませんでした。

鎌倉幕府の執権、北条時宗は文永の役をはさんで留学僧を中国に派遣し、中国人高僧を日本へ招いております。

いったい元寇とは、何を目的とした戦争だったのか？

フビライは対日貿易の拡大を狙って日本側の商都、博多を占領して日本に朝貢を強要し、元朝が世界の通商秩序の中心である事を認めさせようとしたのではないのでしょうか。

現代でも超大国が周辺国に経済協定に入れる、入れないと迫る事が間々あります。

フビライにとって元寇の本質とは貿易戦争ではなかったのか…という説を御紹介させて頂きました。

## 卓 話

### 米山奨学生への想い

ホシザキ電機(株) 代表取締役会長 坂本 精志  
(名古屋名東RC会員)

私どもの会社は2008年リーマンショック直後に株式を東証1部・名証1部に上場しました。

そんなことで私も協力し、少なからずあぶく銭が入った次第です。

私は戦中派ですので、戦中戦後の食糧難も経験しており、かねて今の自分が恵まれすぎとの思いを強くしておりました。私

たちは暮らしていけるだけの金があれば余分なお金はいらない。財産は子供に残さない。あとは社会のお役に立てることに遣おうと考えていました。

私は青少年の健全育成に関する活動に興味を持っていましたし、特に米山奨学会には思いが深いこともあり、その一部を寄付した次第です。

社員1万人余のうち国内グループ社員約8,000人のみなさんには、今まで協力してくれたお礼に、我社のペットマークであるペンギン像の入った写真立



てを全員にプレゼントしました。又、父が育った島根県雲南市、地元区の豊明市に、また私が理事長をしていた知的発達障害者のためのスペシャル・オリンピックス日本・愛知、それに米山記念奨学会・あしなが育英会等々に応分の寄付をさせて頂きました。

今年5月には妻を説得して、2人の所有するホシザキ電機株（発行株の約10%）を全部現物出資して、坂本ドネーション・ファウンデーションという会社を設立しました。

この会社の発行株式の99%を米山・あしなが等に寄付して、私達の持ち分は1%となりますが、ホシザキ電機の議決権は100%私たちが持つというやり方です。この会社に入る配当を全てこれら公益性の高い団体に持ち株比率に応じて寄付するというものです。

勿論私の手持ちの現金・預金分も、今後公益事業に差し出すつもりですし、妻の分も同様のことをするよう説得しています。

ですが妻は何がしかは子や孫に残したいようです。

私は今迄にもいろいろと寄付を心がけてきましたが、いずれも名前を極力出さないよう努めてまいりました。日本では大口寄付等、目立ったことをすると、売名行為と考えられがち傾向があります。

今回、私が考えを変えた理由は、お役に立ちたいと思う人がいても、私同様にとやかく詮索されるのがいやさに、踏み切れない人も大勢いると思ったからです。

そこで、このような行為が当たり前になるような社会にする為に、あえてこそこそしないと決めた次第です。

尚、私は21年間米山功労者と、ポールハリス・フェローを続けております。これが私のささやかな誇りでもあります。

### ●自宅住所変更のお知らせ

会員 夏日 稔君の自宅住所が11月15日より変更になりました。

新住所

〒464-0066

千種区池下町二丁目62番地の2 池下住宅106号

TEL 762-7001 FAX 762-8686

例会	月日	今後の予定
第1927回	12.21	40周年卓話 松原忠久1998～1999年度会長 近藤東臣2009～2010年度会長
	12.28	休会(規定休日)年末年始の為
1.4		
第1928回	1.11	国際飢餓対策機構総主事 「(ケニア)ソマリア人難民キャンプの実情」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。